

安全に  
使うための

きょうせい は てき がん

# 響声破笛丸の確認票

この漢方薬を服用する人についての質問です。

以前に響声破笛丸を服用して、気持ちが悪くなったりアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ等）を起こしたりしたことがありますか？

いいえ

はい

服用できません

- 今の症状、またはその他の病気で医師の治療を受けていますか？
- 日常的に服用している薬や健康食品、サプリメントがありますか？
- 妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？
- 現在、授乳中ですか？#

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」

薬剤師または登録販売者に相談してください

- 以前に**大黄を含む漢方薬\*\***を服用して、腹痛や下痢を起こしたことがありますか？#
- 以前に漢方薬を服用して、むくみを感じたことがありますか？

いいえ

はい

次のような症状がありますか？

- しわがれ声（声がれ）
- のどの不快な症状

1つ以上「はい」

すべて「いいえ」

服用はおすすめできません\*

- 心臓に不具合はありますか？
- 腎臓に不具合はありますか？
- 血圧はひどく高いですか？
- 下痢をしやすいですか？#

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」



服用できます





\*最終的な判断は、薬剤師または登録販売者に相談して決めてください  
\*\*該当する商品がわからない場合は、薬剤師または登録販売者にお尋ねください  
#響声破笛丸には大黄が配合されていない商品もありますが、この確認票は大黄を含む商品を念頭に作られています。

5～6日くらい服用しても症状がよくなる場合は、医師、薬剤師、または登録販売者に相談してください。

## 効能・効果

しわがれ声、咽喉不快

## 日本漢方生薬製剤協会による主な商品例\*

 響声破笛丸エキス顆粒G /ジェーピーエス製薬	 響声破笛丸料エキス (細粒)45 /松浦薬業	 コエキュア /小林製薬	 ササクールA /和漢薬研究所
---	--	--	---

\* 個々の商品については、薬剤師または登録販売者にお尋ねください

## 使用上の注意

### してはいけないこと

- 次の人は服用しないこと  
生後3ヵ月未満の乳児。
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
  - 胃腸が弱く下痢しやすい人。
  - 高齢者。
  - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - 次の症状のある人。 むくみ
  - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。軟便、下痢
- 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

## 処方構成生薬

連翹、桔梗、甘草、(大黄)、縮砂、川芎、訶子、阿仙薬、薄荷葉

## 響声破笛丸の体力分類に対する適応度 (服用される方の普段の体力でお考えください)

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
2	2	2	2	2

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない